

市民連合 NEWS

Vol. 14

発行日:2022年10月20日 発行/会長:駒場昭夫 〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5 TEL. 028-632-2619 FAX. 028-632-7264

「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」を盛り上げるため、開会日と閉会日は全議員が国体ポロシャツを着用してPR。

市民連合は明るくエネルギッシュなピンクで統一!



議会報告 令和4年度 第6回市議会定例会

9月定例会では、報告3件、議案28件(人事案3件・予算案6件・条例案4件・その他の事件議決案15件)と議員案1件が審議されました。(※一部抜粋)

人事案

- 宇都宮市教育委員会委員の任命について……▶可決

予算案

- 令和4年度宇都宮市一般会計補正予算(第4号) 5億4,332万9千円増(総額2,357億2,149万9千円)……▶可決
【内容】①原油価格・物価高騰等を踏まえた学校給食費等の負担軽減策の実施 ②生活困窮世帯に対する物価高騰対策生活困窮者自立支援金の支給 ③高齢者施設等の従事者等に対するPCR検査等の実施
- 令和4年度宇都宮市一般会計補正予算(第5号) 13億7,221万3千円増(総額2,370億9,371万2千円)……▶可決
【内容】①マイナポイント申込支援窓口の拡充 ②障がい者福祉施設運営等助成費の交付決定 ③生後6か月から4歳までを対象としたインフルエンザ予防接種費用の助成の実施 ④新型コロナウイルス感染症にかかる行政検査件数が見込みを上回ったため ⑤JR宇都宮駅西側整備区間のLRT軌道事業の特許申請に向けた検討の実施
- 令和4年度特別会計補正予算(第1号)……▶可決
【内容】①介護給付費交付金等の精算…3,605万9千円増 ②車券発売収入の増加…39億円増 ③下水道施設整備事業費の変更…4億975万5千円減
- 令和4年度宇都宮市一般会計補正予算(第6号) 53億8,000万円増(総額2,424億7,371万2千円)……▶可決
【内容】①新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請期間の延長 ②住宅税非課税世帯等に対する給付金の支給 ③オミクロン株対応ワクチン接種の実施

条例案

- 地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定……▶可決
【内容】定年の段階的引上げ、管理監督職上限年齢制の創設等に伴う規定の整備
- 宇都宮市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び宇都宮市職員の育児休業等に関する条例の一部改正……▶可決
【内容】育児参加のための休暇の対象期間の拡大、育児休業の取得要件の緩和等
- 宇都宮市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正……▶可決
【内容】選挙運動用自動車等の公費負担の限度額の引上げ

- 宇都宮市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員を定める条例の一部改正……▶可決
【内容】農業委員の定数の変更

その他の事件議決案

- 市の境界変更について……▶可決
【内容】上石那田地区土地改良事業の施行に伴う日光市との境界の変更
- 市の境界変更に伴う財産処分に関する協議について……▶可決
【内容】上石那田地区土地改良事業の施行に伴う日光市との境界変更に伴う財産処分に関する協議
- 工事請負契約の締結について……▶可決
【内容】市道5340号線(みずほの通り)橋梁工事上部工
- 議決議案の変更(請負金額)について……▶可決
【内容】LRT軌道工事(分割2号)、LRT軌道工事(分割3号)
- 財産の取得について……▶可決
【内容】救助工作車の取得、災害対策特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得
- 字の廃止及び字の区域の変更について……▶可決
【内容】上駒生地区土地改良事業の施行に伴う字の廃止及び字の区域の変更
- 市道路線の認定及び廃止について……▶可決
【内容】7路線の認定及び1路線の廃止
- 訴えの提起について……▶可決
【内容】土地区画整理事業地内における仮設住宅等の明渡し
- 決算の認定について(令和3年度宇都宮市一般会計決算及び国民健康保険特別会計ほか12件の特別会計決算)……▶可決

決算審査特別委員会派意見

歳入については、企業業績の回復により法人市民税が増収となったものの、国の緊急経済対策における軽減措置により固定資産税が減収となり、市税全体の収入額は減少した。一方、「スマートフォン決済」の導入など、納付しやすい環境整備により収入率が過去最高となったことは評価できる。

歳出については、感染症の拡大防止と社会・経済活動の両立に向け、ワクチン接種や子育て世帯等への給付事業、本市独自のプレミアム付飲食券等の発行などの事業に最優先に取り組んできた。また、将来を見据えLRT整備や総合的な治水・雨水対策、つながりサポート女性支援事業や

生活困窮者への自立支援、地域経済・観光の活性化などに積極的に取り組んできた。

一方、クリーンパーク茂原での火災事故により多額の外部委託費用が発生したが、今後再発防止の徹底が求められる。また、LRT開業遅延についてもマネジメントや予算・日程管理の徹底を改めて要望する。

予算の執行結果については、概ね適切に管理運営され市民福祉の向上と市政発展に貢献する各種施策及び事業効果が創出されていると判断し認定を可とした。

令和3年度の決算(一般会計)の状況

歳入(収入)	歳出(支出)	差引額
2,592億円余 (前年比268億円余減)	2,491億円余 (前年比318億円余減)	101億円
【主な理由】 国県支出金の減、市債の増加、地方交付税の増 など	【主な理由】 特別定額給付金事業完了による事業費の減、令和元年台風第19号による被害を受けた農地に対する復旧工事の事業費の減	【内 訳】 40億円:翌年度に実施する事業 61億円:実質的な収支(黒字)

- 剰余金の処分及び決算の認定について(令和3年度宇都宮市水道事業会計決算、下水道事業会計決算及び中央卸売市場事業会計決算)……▶認定

令和3年度企業会計【決算規模・収支】

	歳入	歳出	差引額	
水道事業	収益的収支	117億	95億	21億
	資本的収支	5,745万円	9,134万円	6,611万円
下水道事業	収益的収支	22億	77億	△54億
	資本的収支	2,785万円	1,866万円	9,081万円
中央卸売市場事業	収益的収支	128億	125億	3億
	資本的収支	6,044万円	4,181万円	1,863万円
中央卸売市場事業	収益的収支	42億	90億	△48億
	資本的収支	4,612万円	7,471万円	2,859万円
中央卸売市場事業	収益的収支	8億	7億	1億
	資本的収支	1,233万円	6,760万円	4,473万円
中央卸売市場事業	収益的収支	18億	18億	0億
	資本的収支	291万円	7,360万円	△7,069万円

- 工事請負契約の締結について……▶可決
【内容】宮原運動公園野球場改築工事
- ほか、人事案2件、その他の事件議決案4件……▶可決

議員案

- 人権擁護委員候補者の推薦の諮問に対する答申について……▶可決

議員協議会

LRTの開業時期と西側の延伸について

LRT事業について、市議会への説明前にメディアで情報発信がなされたことについて冒頭謝罪があり、その後、再延期となる開業は来年8月になること、また、これに伴い宇都宮ライトレール(株)の開業前経費が2億円増額となり、市と芳賀町が負担することや、バス路線等の再編について説明された。さらに、駅西側への延伸については県教育会館までとし、経済波及効果は西側が約810億円、東側が約900億円を試算している旨も報告された。



会派意見

「芳賀町も工事の遅れが明らかになったが、情報の発信が遅すぎる。市はいつこの情報を把握したのか?情報の共有体制はどうなっているのか?」等の質問をし、工程管理の徹底や情報発信の迅速化を求めた。

クリーンパーク茂原火災事故調査特別委員会報告

本年2月に発生したクリーンパーク茂原の火災事故を受けて設置された、クリーンパーク茂原火災事故調査特別委員会の調査研究が終了し、経過報告と以下の提言がなされた。(※一部抜粋)

- ①監視体制の見直しと自衛消防の強化。
- ②火災を早期に把握及び消防へ通報を行う等の設備の導入。
- ③初期消火の組織的体制・設備の構築や各種マニュアルを見直し、定期的な訓練を実施。
- ④発火を防ぐための分別の徹底・周知啓発。
- ⑤ごみ減量・資源化の一層の推進。

会派意見

委員会において、「不測の事故とはいえ、56億円もの財政負担は非常に大きい。市は再発防止策の内容を含めて市民が納得できるように説明を引き続きすべきである」と指摘した。

